

第23回卒業設計コンクール

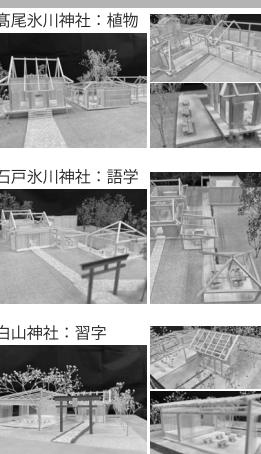
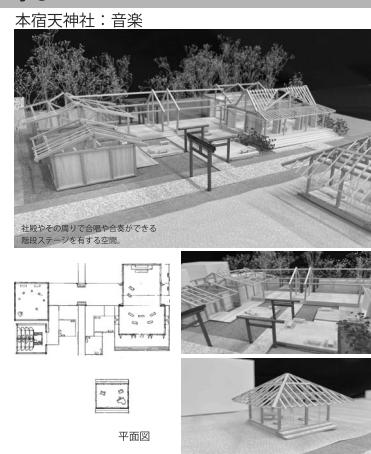
埼玉県知事賞

実践女子大学生活科学部 生活環境学科 宮本 早紀 北本循環交流神社 ~氏子が生み出す多世代コミュニティ~

私が住む北本市には多くの神社がある。責任役員や祭事等に関わる総代は地域活動に積極的であるが、高齢であることが多く、年々衰退の兆しがみられる。跡継ぎがない等の理由から、宮司が常勤する神社が減り、北本市では高尾氷川神社のみとなった。一方で神社にはまだ子どもたちにも楽しんでもらえる伝統が残る。夏には屋台も出る祭りが行われ、初詣には夜中から多くの参拝者が参道に並ぶ。神社の文化が残りつつも失われ始めている今が再生の最後のチャンスであると考え、まだまだ社会活動に貢献したい氏子を中心とした文化圏の繋がりを創出し、神社が生み出す多世代コミュニティプログラムを提案する。



学び



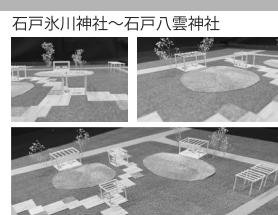
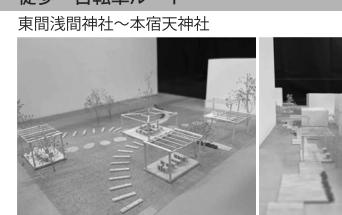
バスルートとゾーンの設定

神社と移動手段のない子どもや高齢者が利用する場所をマッピングし、それらや神社を中心に市内を循環するバス(ワゴン車)ルートと近隣の神社をつなぐ自転車や歩行のルートを設定。バスルートを学習や文化など年齢に関係なく学ぶ「学び」、自然と触れ合いながら年齢の壁をなくして交流を育む「遊び」、無理なく継続的にエクササイズを行う「動き」の3項目にゾーニングし、それぞれを短く分けてバランス良く配置し、市内の各神社を巡って様々な体験を楽しむ計画とする。

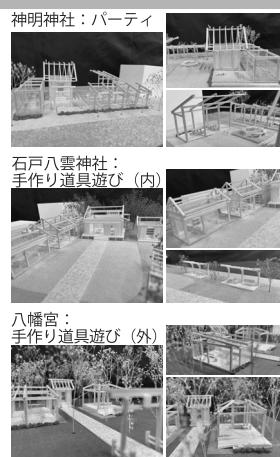
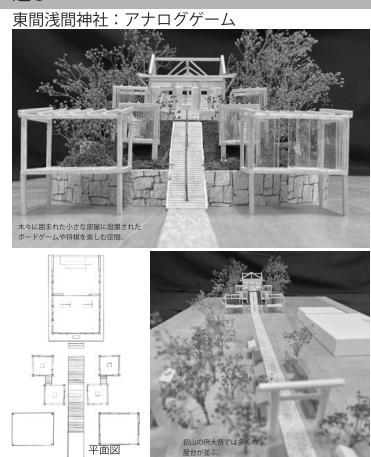
それぞれのゾーニングに合わせて神社や周辺環境の特性を生かしたプログラムを設定する。



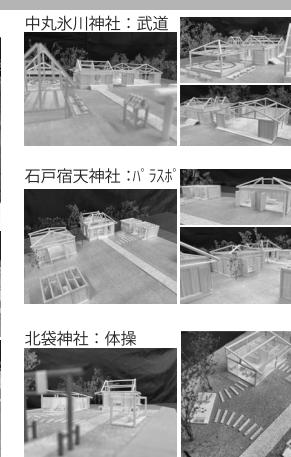
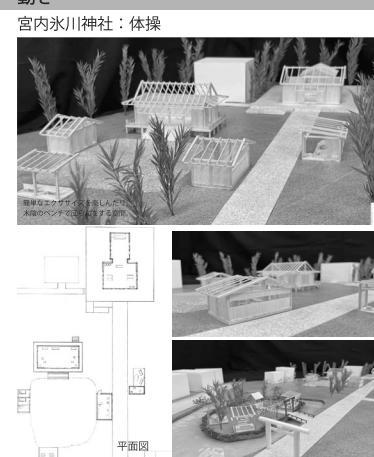
歩く・自転車ルート



遊び



動き



北本市の神社の特徴



[高尾氷川神社・兼務社]



[社殿に人が入れない神社]